

調査票番号	
調査日	平成 年 月 日
1 調査時	: ~ :
調査員	2 状況
所在地	
世帯主	
備考	
■判定した住家の範囲(建物のうち居住の用に供されていると推定される部分)が分かるように記載	

3 応急危険度判定	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; padding: 2px;">危</div> <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; padding: 2px;">要</div> <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; padding: 2px;">調</div> <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; padding: 2px;">不</div> </div> <p>※応急危険度判定に記載されているコメントを転記</p>
-----------	---

4 外観	<input type="checkbox"/> 住家全部が倒壊 <input type="checkbox"/> 住家の一部の階が全部倒壊 <input type="checkbox"/> 基礎のいずれかの辺が全部破壊かつ破壊している基礎直下の地盤に地震に伴う陥没、隆起、液状化等の被害有	該当あり	<input type="checkbox"/> 判定へ(全壊)
------	---	------	----------------------------------

5 傾斜	測定箇所	①	②	③	④	平均値	6cm以上	<input type="checkbox"/> 判定へ(全壊)
	水平距離(cm)							

6 躯体	<input type="checkbox"/> 基礎の損傷率が75%以上である (損傷長/全長×100)	損傷率75%以上	<input type="checkbox"/> 判定へ(全壊)
------	--	----------	----------------------------------

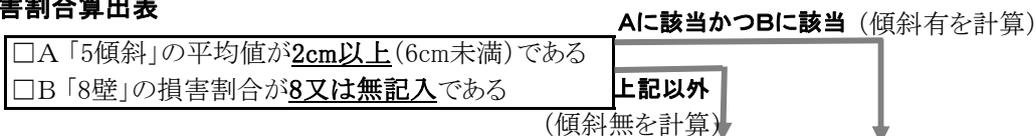
7 基礎	損害割合	1	2	4	6	7
------	------	---	---	---	---	---

8 壁	損害割合	8	16	32	48	80
-----	------	---	----	----	----	----

9 屋根	損害割合	1	2	4	6	10
------	------	---	---	---	---	----

備考	
----	--

損害割合算出表



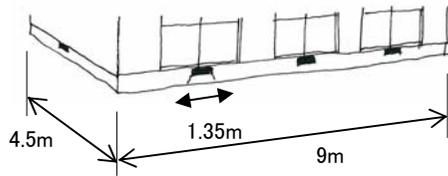
傾斜無	7基礎	+ 8壁	+ 9屋根	= 計	傾斜有	傾斜	+ 9屋根	= 計
						1 5		

判定	損害割合	20%未満	20%以上	40%以上	50%以上
		<input type="checkbox"/> 半壊に至らない	<input type="checkbox"/> 半壊	<input type="checkbox"/> 大規模半壊	<input type="checkbox"/> 全壊

# 住家被害認定調査(地震:木造・プレハブ\_第1次B) 損害割合イメージ図

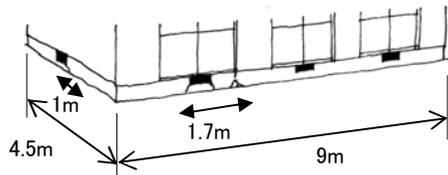
本資料では、各イメージ図において、描かれていない他の2面が、概ね同等の損傷状況である前提で、損害割合を算定している。住家の各面において損傷状況が異なる住家について、イメージ図を参考に損害割合の判定を行う際には、各面の面積を考慮して判定する必要がある。

## <基礎> 構成比10%



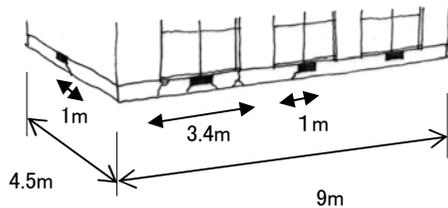
### 損害割合 1%

損傷率 =  $1.35\text{m}/13.5\text{m} = 10\%$   
 ・ひび割れの集中(2つのひび割れの間隔は0.35m)  
 損害割合 = 損傷率 × 構成比 = 1%



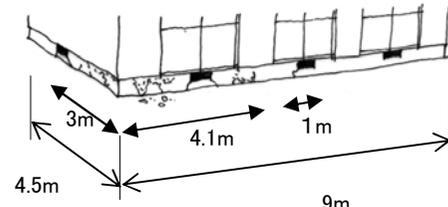
### 損害割合 2%

損傷率 =  $(1 + 1.7)\text{m}/13.5\text{m} = 20\%$   
 ・ひび割れと、ひび割れの集中(2つのひび割れの間隔は0.7m)  
 損害割合 = 損傷率 × 構成比 = 2%



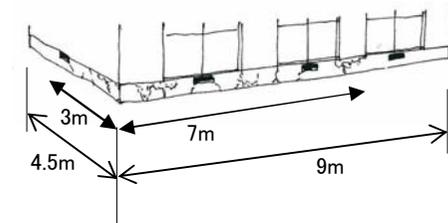
### 損害割合 4%

損傷率 =  $(1 + 3.4 + 1)\text{m}/13.5\text{m} = 40\%$   
 ・ひび割れの集中、剥落が生じている。  
 損害割合 = 損傷率 × 構成比 = 4%



### 損害割合 6%

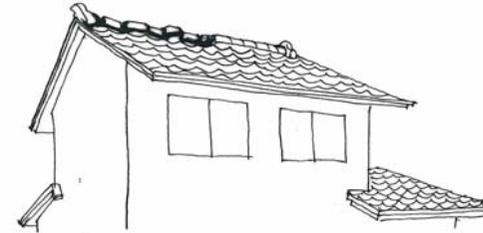
損傷率 =  $(3 + 4.1 + 1)\text{m}/13.5\text{m} = 60\%$   
 ・ひび割れの集中、剥落が生じている。  
 損害割合 = 損傷率 × 構成比 = 6%



### 損害割合 7%

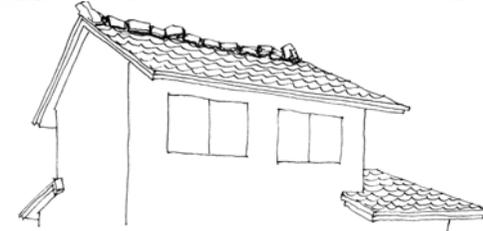
損傷率 =  $(3 + 7)\text{m}/13.5\text{m} = 74\%$   
 ・ひび割れの集中、剥落が生じている。  
 損害割合 = 損傷率 × 構成比 = 7%

## <屋根> 構成比10%



### 損害割合 1%

損傷率 =  $25\%(\text{程度II}) \times 4/10 = 10\%$   
 ・棟瓦のずれ、破損、落下が著しいが、その他の瓦の損傷は少ない。  
 損害割合 = 損傷率 × 構成比 = 1%



### 損害割合 2%

損傷率 =  $25\%(\text{程度II}) \times 8/10 = 20\%$   
 ・棟瓦のずれ、破損、落下が著しいが、その他の瓦の損傷は少ない。  
 損害割合 = 損傷率 × 構成比 = 2%



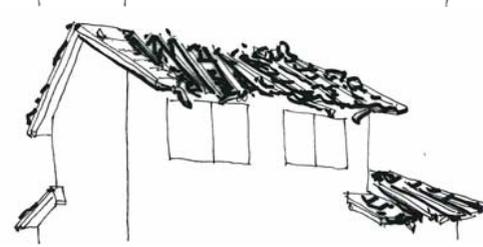
### 損害割合 4%

損傷率 =  $50\%(\text{程度III}) \times 8/10 = 40\%$   
 ・棟瓦が全面的にずれ、破損あるいは落下している。棟瓦以外の瓦のずれも著しい。  
 損害割合 = 損傷率 × 構成比 = 4%



### 損害割合 6%

損傷率 =  $100\%(\text{程度V}) \times 6/10 = 60\%$   
 ・小屋組の損傷が著しく、葺材の大部分が損傷を受けている。屋根仕上面全面にわたって不陸、亀裂、剥落が見られる。  
 損害割合 = 損傷率 × 構成比 = 6%



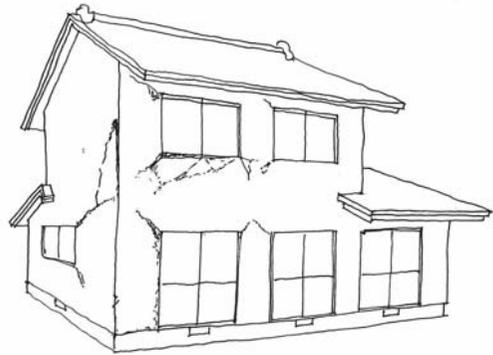
### 損害割合 10%

損傷率 =  $100\%(\text{程度V}) \times 10/10 = 100\%$   
 ・小屋組の損傷が著しく、葺材の大部分が損傷を受けている。屋根仕上面全面にわたって不陸、亀裂、剥落が見られる。  
 損害割合 = 損傷率 × 構成比 = 10%

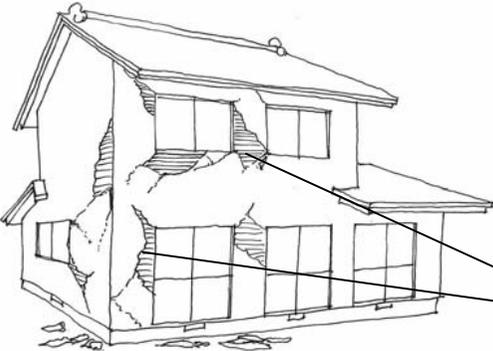
# 住家被害認定調査(地震:木造・プレハブ\_第1次B) 損害割合イメージ図

本資料では、各イメージ図において、描かれていない他の2面が、概ね同等の損傷状況である前提で、損害割合を算定している。住家の各方面において損傷状況が異なる住家について、イメージ図を参考に損害割合の判定を行う際には、各面の面積を考慮して判定する必要がある。

<壁> 構成比80%

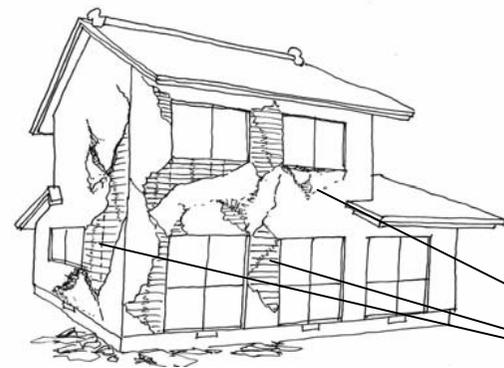


**損害割合 8%**  
 損傷率＝  
 $25\%(\text{程度II}) \times 8/20 = 10\%$   
 ・仕上の剥離が生じている。  
 損害割合＝損傷率×構成比＝8%



**損害割合 16%**  
 損傷率＝  
 $50\%(\text{程度III}) \times 8/20 = 20\%$   
 ・仕上材が脱落している。  
 損害割合＝損傷率×構成比＝16%

仕上材が脱落している。(程度III)



**損害割合 32%**  
 損傷率  
 $50\%(\text{程度III}) \times 4/20 = 10\%$   
 $75\%(\text{程度IV}) \times 8/20 = 30\%$   
 ・仕上材が脱落している。 } 40%  
 ・仕上材が脱落しており、下地材にひび割れが生じている。  
 損害割合＝損傷率×構成比＝32%

仕上材が脱落している。(程度III)  
 下地材にひび割れが生じている。(程度IV)



**損害割合 48%**  
 損傷率＝  
 $75\%(\text{程度IV}) \times 16/20 = 60\%$   
 ・仕上材が脱落しており、下地材にひび割れが生じている。  
 損害割合＝損傷率×構成比＝48%

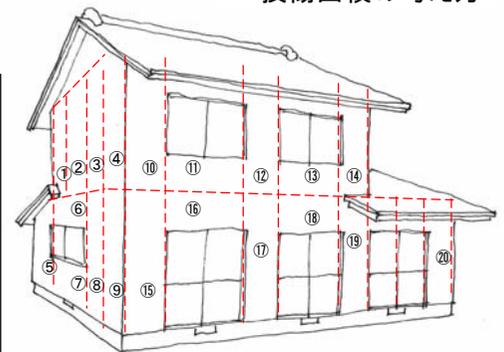
下地材にひび割れが生じている。(程度IV)



**損害割合 80%**  
 損傷率＝  
 $100\%(\text{程度V}) \times 20/20 = 100\%$   
 ・仕上材が脱落しており、下地材に破損が生じている。  
 損害割合＝損傷率×構成比＝80%

下地材に破損が生じている。(程度V)

\* 損傷面積の考え方



**※仕上材が脱落している場合の取扱い**  
 壁の仕上材が脱落している場合、下地材の損傷状況により、当該部分の損傷程度が以下のとおり異なることに留意して下さい。  
 損傷なし ⇒ 程度III(50%)  
 ひび割れあり ⇒ 程度IV(75%)  
 破損あり ⇒ 程度V(100%)